



濱淵裕生

あすから県アマゴルフ 高校生軸にV争いか



篠原和樹

実力のある中堅・ベテランの巻き返しもあり得る。安定感のある木村剛志(グランディ)や、2度の優勝経験を持つ尾崎竜二(阿南)、ホームコースとなる谷口國博(鳴門)が地の利を生かして上位を狙う。つるぎ町の半田小5年田岡凌叶(四国)は唯一の小学生選手として出場する。

生光学園高3年の濱淵裕生(鳴門)が2連覇を達成するか、前回プレーオフで濱淵に敗れた同1年の篠原和樹(レオマ)が雪辱を果たすか。4月から同じゴルフ部で切磋琢磨(せつさたくま)する両者の競り合いが注目される。

ゴルフの第47回徳島県アマチュア選手権は25、26の両日、鳴門市の鳴門カントリークラブ(6275ヤ、パー72)で行われる。6日の予選を通過するなどした158人が36ホールストロークプレーで優勝を争う。過去7回は大学生か高校生の学生選手が制しており、今回も勢いのある若手が軸となりそうだ。



木村剛志



谷口國博

過去10回の優勝者

回数	氏名	所属
第37回	亀代 順哉	(月の宮)
第38回	亀代 順哉	(阿南)
第39回	尾崎 竜二	(阿南)
第40回	板東 篤司	(月の宮)
第41回	杉原 大河	(グランディ)
第42回	板東 篤司	(月の宮)
第43回	多田 旺生	(月の宮)
第44回	多田 旺生	(月の宮)
第45回	古川 惣一郎	(Jクラシック)
第46回	濱淵 裕生	(鳴門)

3方向を海に囲まれた鳴門CCは風の影響を受けやすい。コースが短くフェアウエーが狭いため、正確なショットが求められる。高麗芝のグリーンで、芝目を読み切れるかもポイントとなる。第1日はアウト、インに分かれて午前7時半にスタートする。大会は四国アマチュア選手権(5月30日)6月2日・高知県Kochi黒潮CC)の予選を兼ねており、シード選手を除く26位タイまでが出場権を得る。(秋月悠)